

令和6年度高次脳機能障害に関する医療と福祉の連携研修 開催要領

1 目的

高次脳機能障害に対する医療・福祉分野の関係者の専門性を高め、医療と福祉の連携を促進することによって、高次脳機能障害者やその御家族の地域での生活の支援に資することを目的とする。

2 実施主体

埼玉県

3 対象者

相談支援事業所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害者福祉施設・事業所、介護保険施設・事業所、高次脳機能障害に係る医療機関関係者、市町村の職員等

4 日程および開催方法

- ・開催日程 令和7年3月13日（木）～4月13日（日）
- ・オンデマンド配信（YouTubeによる限定公開）

※申込が完了すると、申込完了通知メールが届きます。

こちらに研修動画のURLと、研修資料をダウンロードする際に必要なパスワードがございますので、ご確認ください。

※研修資料については、県HP「高次脳機能障害者支援」に掲載いたします。

県HPのURL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0604/koujinou/>

5 研修内容

	テーマ	講師
講義 01	病院で行うリハビリテーション	東京慈恵会医科大学 教授 渡邊修 氏
講義 02	相談支援	神奈川県リハビリテーション支援センター 高次脳機能障害支援室 総括主査 瀧澤学 氏
講義 03	生活訓練	国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局 作業療法士 安部恵理子 氏
講義 04	小児期における支援	帝京平成大学 講師 廣瀬綾奈 氏
講義 05	多職種連携・地域連携_チームアプローチの重要性	社会福祉法人グロー 滋賀県高次脳機能障害支援センター 相談支援員 小西川梨紗 氏
講義 06	多職種連携・地域連携_家族支援・当事者家族会の活動	札幌国際大学 人文学心理学科 教授 青木美和子 氏

出典：「厚生労働科学研究 高次脳機能障害の障害特性に応じた支援者養成研修カリキュラム及びテキストの開発のための研究班

研究代表者 深津玲子（国立障害者リハビリテーションセンター）」

URL：http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/data/results/r2-4/

○「今あらためて高次脳機能障害を学ぶ」

症状の特徴や、当事者や家族を支える制度や支援の実際などについての概要動画です。

講義 1 高次脳機能障害とは（概論）

講義 2 注意障害

講義 3 記憶障害

講義 4 遂行機能障害、社会的行動障害

講義 5 その他の障害

講義 6 高次脳機能検査

講義 7 社会資源

講義 8 こどもの高次脳機能障害について

作成：埼玉県高次脳機能障害者支援センター

医療法人光仁会 春日部厚生病院

医療法人真正会 霞ヶ関南病院

6 受講料 無料（通信費等は受講者負担）

7 定員 なし

8 申込について

- ・埼玉県電子申請・届出サービスにて申込みとします。

申込 URL : https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=90276

QR コード :



※申込期間は、令和7年3月11日（火）～4月13日（日）です。

9 その他留意事項

- ・研修中の録画・録音・撮影、研修資料の複製・二次利用は禁止とさせていただきます。

10 お問い合わせ先（研修事務局）

埼玉県障害者福祉推進課 障害福祉・自立支援医療担当

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号 本庁舎1階

電話 : 048-830-3295 ファックス : 048-830-4789
e-mail : a3310-04@pref.saitama.lg.jp